

令和 9 年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容案一覧

3 定時制課程（多部制・単位制）

- (表の見方)
- 1

「募集」欄は令和 8 年度 (2026 年度) 入学者選抜の募集定員です。令和 9 年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
- 2

前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
- 3

第 2 志望欄の○印がついている学科間においては第 2 志望（学校により第 3 志望まで）を認めます。（別紙「第 2 志望及び第 3 志望の取扱い一覧」参照）
- 4

傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
- 5

再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
- 6

空欄になっている箇所については実施しません。
- 7

前期選抜、後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します。
- 8

小論文 A は与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文 B は与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
- 9

再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

【第 2 通学区（東信地区）】

番号	高 校 名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）							後期選抜（一般選抜）							再募集									
				募集枠 %	募集形態	募集の観点	志願理由書	面接	（小論文）	実技検査	募集形態	志願理由書	面接方法	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	志願理由書	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望			
33	東 御 清 翔	普 通 午前・午後 （単位制）	合計 120 名	60	午前部・午後部あわせて 72 名 （くくり募集）	次の 3 点を満たし、その上で①あるいは②に該当することが望ましい。また③に該当する場合も志願できる。 ・基礎的な学力を有し、高校で学習したいという強い意思があること。 ・時間を守る、挨拶ができる、社会や学校のルールを遵守することができる等、基本的な社会性が身に付いていること。 ・日々の学習活動や学校活動に必要な体力の維持や向上に努める意思があること ①部活動、特別活動、ボランティア活動、地域の活動や行事等に意欲的に参加し、高校入学後も各種活動に意欲的に取り組む意思があること。 ②人物・成績が優秀であって、本校卒業後の進路希望実現に向けて、本校の学習システムを理解し、それを活用して学習しようという強い意思があること。 ③小中学校で、不登校等の理由により自己の能力や適性を十分に生かし切れなかったが、本校入学後は新たな気持ちで高校生活を送ることができること。	志願理由書(自己PR文)については、下記の要領により記述し提出する。 ①自分が本校の募集の観点到照らし合わせて、推薦（PR）できるとする理由について。（200字以内） ②中学時代で特に印象に残っていること。（200字以内） ③高校生活への抱負と卒業後の進路希望について。（200字以内） 以上、①～③の項目について、それぞれ記述する。 なお、上記以外で自己をPRすることがあれば、その他（200字以内）に記述する。	（個人面接・15分程度） ①志望動機や入学後の抱負、卒業後の進路等について。 ②中学校における学習や部活動・生徒会活動の状況について。 ③その他			午前部・午後部あわせて募集（くくり募集）		対面	（個人面接・10分程度） 志願理由、高校生活への抱負、中学校での学習や生活の状況等について。								○					

【第3通学区（南信地区）】

番号	高 校 名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）							後期選抜（一般選抜）							再募集					
				募集 率 %	募集 形態	募集の観点	志願 理由書	面接	（作 論 文）	実 技 検 査	募集形態	志願 理由書	面 接 方 法	面 接	作 文	実 技 検 査	傾 斜 配 点	第2 志 望	志願 理由書	面 接	作 文	実 技 検 査	傾 斜 配 点
55	箕 輪 進 修	普通（単位制）	I・II・III部 共通	I・II・III部共通の観点 「学ぶ姿勢や学ぼうとする意思があり、学習に意欲的に取り組めること。」 「社会や学校のルールを遵守できること。」																			
			I 部	合 計 8 0 名	50	20名	I 部 ①②③をすべて満たすこと。 ①高校卒業後の進路希望実現に向けて、本校で学習しようという明確な目的をもっていること。 ②中学校生活において、服装や時間などのルールを守ることができたなど、基本的生活習慣が確立していること。 ③高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力を十分に有し、高校入学後は、学習活動に励むとともに、部活動や特別活動にも積極的に取り組む意欲があること。	本校への志望動機、高校生活への抱負、高校卒業後の進路希望、中学校等の生活について、所定の用紙（A4）に記述する。	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）			I 部II部あわせて募集	前期選抜に準じた内容の志願理由書を求める。I 部・II 部のいずれを志願するか希望を明確にして志願理由を述べることとする。	対面	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）			○	○	○			○
			II 部		50	20名	II 部 ①または②を満たしていること。 ①大集団になじめず、不登校等の理由で中学校までの学習活動に十分に参加できていない場合でも、高校で学習したいという自発的で強い意欲をもっていること。その際、高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力を有していることが望ましい。 ②交通・健康等の事情で、通常の時間帯での登下校が困難な場合でも、特に本校で学びたいという強い意志をもっていること。その際、高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力を有していることが望ましい。																
		III 部	40名	50	20名	III 部 ①または②を満たしていることが望ましい。 ①夕刻からの小集団での学習を希望していること。ただし、夜間の授業であることから、特に学びたいという強い意欲をもち、その意欲を継続できること。 ②すでに就業者であるか、高校入学後に仕事に就くことを希望し、仕事と学業を両立させていこうと考えていること。					III 部で募集	前期選抜に準じた内容の志願理由書を求める。	対面	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）					○	○			
		工業（単位制）	I 部 クリエイト 工学科	40名	50	20名	観点A：高校卒業後、工学系上級学校進学希望をもち、そのための基礎・基本を学習したいと考えていること。 観点B：高校卒業後、地域の工業系企業に就職し、地域の担い手になろうと考えていること。 AB 共通：①②③をすべて満たすことが望ましい。 ①学ぶ姿勢が身に付いており、服装や時間などのルールを守ることができるなど、基本的生活習慣が確立していること。 ②高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力があること。 ③入学後も学習活動と部活動又は、特別活動を積極的におこなう意欲があること。	本校への志望動機、高校生活への抱負、高校卒業後の進路希望、中学校等の生活について、所定の用紙（A4）に記述する。	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負、工業分野への関心などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）			工業科で募集	前期選抜に準じた内容の志願理由書を求める。	対面	中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負、工業分野への関心などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）			○	○	○			○

【第4通学区（中信地区）】

番号	高 校 名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）							後期選抜（一般選抜）							再募集						
				募集 枠 %	募集 形態	募集の観点	志願 理由書	面接	（作 論 文）	実 技 検 査	募集形態	志願 理由書	面 接 方 法	面 接	作 文	実 技 検 査	傾 斜 配 点	第2 志望	志願 理由書	面 接	作 文	実 技 検 査	傾 斜 配 点	第2 志望
81	松 本 筑 摩	普 通 午前・午後 （単位制）	合計 120名	50	3 部 合 わ せ て 80名	次のA・Bが両方とも確認でき、①～③のいずれかに 当てはまる者 A 高校卒業を目指し、本校午前部・午後部で学び たいという強い意欲がある。 B 社会のルールやマナーを守り、周囲の人を尊重 することができる。 ①本校の落ち着いた雰囲気や少人数の講座編成の中 で、基礎から学び直し、進路実現に向け学力を伸ば して、進学や就職につなげたいと強く希望してい る。 ②中学校では自己の学習能力や資質を十分に発揮で きなかったが、本校入学後は新たな気持ちで、自ら を向上させようとする意欲がある。 ③社会参加や資格取得に取り組んだり自己の特技を 伸ばしたりするために、本校の学習システムで学び ながら、時間を有効に活用しようとする意欲があ る。	志望動機、入学後 の抱負、該当する募 集の観点にかかわる こと等について、所 定のA4用紙1枚に 記入して提出する。	志望動機、中学校 における学習等諸活 動及び将来の希望な どについて、個人面 接。 ＜10～15分程度＞			午前部・午後 部合わせて募 集	志望動 機、入学後 の抱負等につ いて、所 定のA4用 紙1枚に記 入して提出 する。	対 面	志望動機、 中学校におけ る学習等諸活 動及び将来の 希望などにつ いて、個人面 接。 ＜10～15分程度 ＞					○	○				
		普 通 夜間 （単位制）	40名			高校卒業を目指し、次のA・B・Cが確認でき、① ～③のいずれかに当てはまる者 A 本校夜間部で学びたいという意欲がある。 B 生活の規則を守ることができる。 C 他者の気持ちを尊重することができる。 ①落ち着いた雰囲気の中で、基礎から学び、学力を 伸ばしたいという意欲がある。 ②経済的理由から夜間部への進学を希望している。 ③現在働いている、または、在学中に就労しながら 学びたいという意欲がある。	志望動機、入学後 の抱負、該当する募 集の観点にかかわる こと等について、所 定のA4用紙1枚に 記入して提出する。	志願理由書に記入 した内容を中心に個 人面接。 ＜20～30分程度＞			志望動 機、入学後 の抱負等につ いて、所 定のA4用 紙1枚に記 入して提出 する。	対 面	志願理由書 に記入した内 容を中心に個 人面接。 ＜20～30分程度 ＞					○	○					